

令和6年度 富山県における市町村税の概要(県全体)

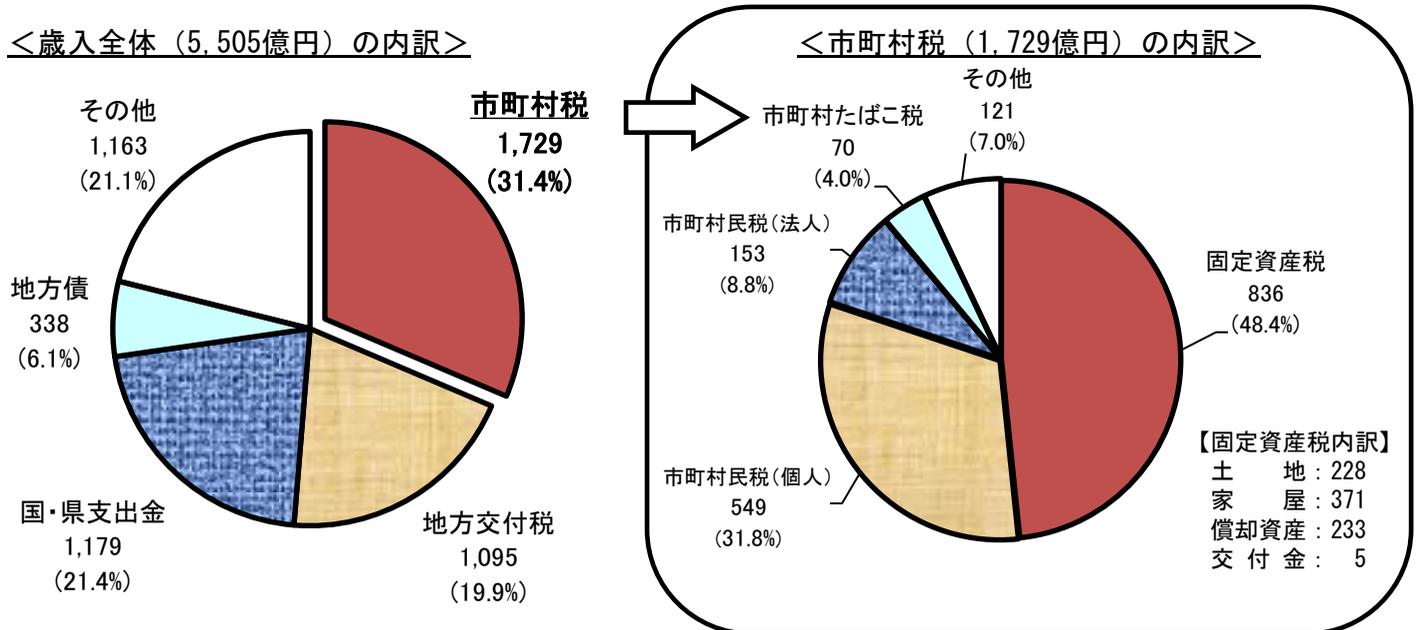
本資料は、地方財政状況調査(普通会計決算統計)において総務省に報告した富山県内の市町村の普通会計決算等をもとに、令和6年度における富山県全体の市町村税(国民健康保険税(料)を除く)の状況をまとめたものです。

1. 税 収 規 模(令和6年度)

富山県内市町村の税収は、約1,729億円

- ◆ 普通会計歳入全体(約5,505億円)に占める、市町村税収の割合は約31%
- ◆ 税収全体の約48%を固定資産税、次いで約41%を市町村民税(個人+法人)が占める

図1：富山県内市町村の普通会計歳入全体に占める税収の割合等(単位：億円)



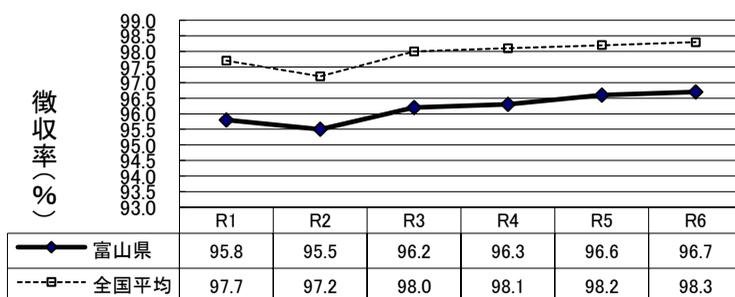
(注) 端数処理により、全体と内訳の数値が一致しない場合や各構成比の和が100とならない場合がある。

2. 徴 収 率(令和6年度)

富山県内の市町村税の徴収率は96.7%(現年課税分+滞納繰越分)

- ◆ 前年度比で0.1ポイントの増
- ◆ 全国平均(98.3%)より1.6ポイント下回っている。
- ◆ 未納額は約60億円

図2：市町村税の徴収率の推移



表：富山県内市町村の未納額等(令和6年度)

(単位：億円)	
調定額 A	1,789
収入額 B	1,729
未納額 A-B	60
うち市町村民税	19
うち固定資産税	37